

# 主トシテ臟器及ビ組織中ニ於ケル白血球 ノ核移動ニ關スル研究

## 其14. 「テレピン油點眼ニヨル家兎眼ノ 無菌性炎症ノ觀察

金澤醫科大學病理學教室(杉山教授指導)

專攻生 加 藤 稔

*Minoru Kato*

(昭和13年3月11日受附 特別掲載)

### 内 容 抄 録

2 kg 内外ノ成熟セル正常家兎(♂)4頭ニ就キ刺激性強キ「テレピン油」ヲ數滴點眼シ炎症ヲ起サシメ依ツテ生ゼシ滲出液中ノ假性エオジン嗜好性白血球ノ核分葉ト耳靜脈血液中ノ假性エオジン嗜好性白血球ノ核分葉トヲ時間的ニ比較検査セリ。然ルニ滲出液中ノ假性エオジン嗜好性白血球ノ平均核數ハ末梢部血液中ノソレヨリ遙カニ大ニシテ右方移動ヲ示セリ。而シテ何レノ時期ニ於テモ同時期ニ於ケル血液中ノ平均核數ヨリ著シク多カリキ。

### 目 次

緒 言	第2章 實驗成績
第1章 實驗材料及ビ實驗方法	第3章 總 括

### 緒 言

1904年 Arneth ガ初メテ核分葉ニ關スル業績ヲ現ハシテ以來賛否ノ兩派ニ分レテ各々其ノ業績ヲ發表セリ。

然ルニ杉山教授ガ2項式ヲ創案サレテヨリ核分葉ニ關スル研究ハ長足ノ進歩ヲナシ其ノ業績ハ日々發表セラレ枚舉ニ遑ナシ。然シ其ノ多クハ末梢血液ニ關スルモノニシテ炎症病竈部ニ生ズル滲出液ニ關スルモノハ甚ダ少ナシ。

余ハ既ニ皮膚炎症時ニ生ズル水疱内滲出液及ビ皮下炎症時ニ生ズル滲出液中ノ白血球ノ核分葉ニ就キ研究報告シタリ。今回ハ正常家兎ノ眼ニ「テレピン油」ヲ數滴點眼シテ炎症ヲ起サシメ依ツテ生ゼシ滲出液中ノ白血球ノ核分葉ト耳靜脈血液中ノ白血球ノ核分葉トヲ時間的ニ比較検査セリ。依ツテ其ノ成績ヲ報告セントス。

### 第1章 實驗材料及ビ實驗方法

實驗材料

實驗ニハ清拭シタル載物硝子及ビ覆蓋硝子(重クローム酸加里加粗製硫酸中ニ漬浸シ、後水洗シ酒精中ニ貯ヘタルモノ)ヲ使用シタリ。

本試驗ニハ何レモ健康ナル同種類ノ2kg内外ノ成熟セル家兎4頭(♂)ヲ用意シ、滅菌セル「テレピン油」ヲ數滴點眼セリ。

検査時間ハ滲出液ニ於テハ30分、1時間、3時間、6時間、12時間、24時間ノ順ニテ検査セリ。又耳靜脈血液ニ於テハ試験直前、30分、1時間、3時間、6時間、12時間、24時間、2日、3日ノ順ニテ検査セリ。

塗抹標本ノ染色ハ Pappenheim 氏 May-Giemsa 染色ヲ施シタリ。

檢微鏡ハ Leitz 製顯微鏡(接眼レンズ4、油浸裝置1/12)ヲ使用シタリ。

### 検査法

杉山教授考案ニナル血液検査表ヲ使用シ、白血球百分率及ビ假性エオジン嗜好性白血球ノ核分葉數トヲ同時ニ記入セリ。但シ觀察細胞數ハ各々200個ヲ數ヘタリ。

核分葉數ノ算定ニハ連結絲ヲ標準トナセシモ多少太イ連結橋ニテモ核型ガ充分ニ分節ノ印象ヲ興ヘルモノハ別ノ分葉トシテ計算シタリ。核ノ長短ハ其ノ長徑ト短徑トヲ大體目分量ニテ測リ、1個ノ核分葉ノ長徑ガ其ノ短徑ノ約2倍以下ノモノヲ短核トナシ、又約2倍以上ノモノヲ長核トナシタリ。

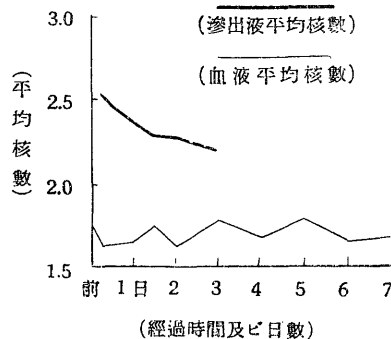
## 第2章 實驗成績

兎ハ2kg内外ノ成熟セル家兎4頭(♂)ニ就キ滅菌セル「テレピン油」ヲ數滴點眼シテ炎症ヲ起サシメ、炎症部位滲出液塗抹標本ヲ製作セリ。又耳靜脈ヨリ血液塗抹標本ヲ製作シ、ソレ等假性エオジン嗜好性白血球ノ核分葉數ヲ檢シタリ。

第1號家兎(♂)體重2250gr. 滲出液ノ塗抹標本ニ於テハ次ノ如キ時間割り即チ6時間、12時間、24時間、36時間、2日、3日ノ順ニテ試験セリ。耳靜脈血液塗抹標本ニ於テハ試験前、6時間、12時間、24時間、36時間、2日、3日、4日、5日、6日、7日ノ順ニテ試験セリ。其ノ結果ヲ表示スレバ次表ノ如シ(第1表、第2表)。

表ニ認メラル、如ク血液塗抹標本ニ於テハ「テレピン油」點眼前ニ於ケル平均核數ハ1.740ニ

第1圖 血液假「エ」嗜好性白血球核型ト  
滲出液假「エ」嗜好性白血球核型



第1表 血液塗抹標本ニ於ケル試驗成績 第1號家兎 (♂) (2250gr)

試日	驗數	假性エオジン嗜好性白血球核分率						平均核數	標準偏差	各種白血球數百分率				
		I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	VI型 (%)	V型 (%)	觀察細胞數			假「エ」嗜好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球
對照		39.5	49.0	9.5	2.0	0	200	1.740±0.034	0.709±0.024	41.5	0.5	2.5	53.5	2.0
6時間		45.5	45.0	8.0	1.5	0	200	1.655±0.033	0.690±0.023	40.0	1.0	4.0	52.5	2.5
12"		45.0	45.5	8.5	1.0	0	200	1.655±0.032	0.675±0.023	40.5	1.0	5.0	51.5	2.0
24"		46.5	42.0	9.0	2.5	0	200	1.675±0.035	0.741±0.025	49.0	0	3.0	46.0	2.0
36"		41.5	44.0	13.0	1.5	0	200	1.745±0.035	0.745±0.025	45.0	0.5	1.5	5.00	3.0
2日		45.0	45.0	9.0	1.0	0	200	1.660±0.033	0.681±0.023	59.0	1.5	5.5	31.0	3.0
3日		42.0	43.5	10.5	4.0	0	200	1.765±0.038	0.794±0.027	51.5	0	4.0	41.5	3.0
4日		44.5	43.5	10.0	2.0	0	200	1.695±0.035	0.729±0.025	48.5	1.0	1.5	46.0	3.0
5日		50.0	30.5	12.0	5.5	2.0	200	1.790±0.047	0.988±0.033	49.0	0	2.0	45.5	3.5
6日		43.5	46.0	9.0	1.0	0.5	200	1.690±0.038	0.803±0.027	43.5	1.0	2.5	49.5	3.5
7日		45.5	40.0	13.5	1.0	0	200	1.700±0.035	0.735±0.025	49.0	0.5	4.5	44.0	2.0

第2表 第1號家兎 (♂)ニ於ケル滲出液塗抹標本試驗成績

試日	驗數	假性エオジン嗜好性白血球核分率						平均核數	標準偏差	各種白血球數百分率				
		I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	觀察細胞數			假「エ」嗜好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球
6時間		6.0	44.5	41.5	8.0	0	200	2.515±0.035	0.728±0.025	91.0	0	0	2.0	7.0
12"		7.0	47.5	38.5	7.0	0	200	2.455±0.035	0.727±0.025	89.0	0	0	4.0	7.0
24"		13.5	44.0	34.0	7.5	1.0	200	2.385±0.040	0.847±0.029	81.0	0	0	8.0	11.0
36"		16.0	45.5	32.5	6.0	0	200	2.285±0.038	0.802±0.027	74.0	0	0	4.0	22.0
2日		18.0	43.5	32.5	6.0	0	200	2.265±0.039	0.802±0.028	52.0	0	0	18.0	30.0
3日		18.0	57.5	22.0	2.5	0	200	2.090±0.029	0.601±0.020	29.0	0	0	15.0	56.0

シテ試驗前後ニ於ケル平均核數ノ差ハ殆ンド之レヲ認メラズ。即チ點眼後ノ平均核數ハ1.790—1.655以內ニアリ。又試驗前後ニ於ケル血液細胞數百分率ノ差ハ殆ンド之レヲ認メラズ。即チ假性エオジン嗜好性白血球ニ於テハ試驗前ニ於テ41.5%、試驗後ハ59.0%—40.0%、「エオジン嗜好性細胞」ニ於テハ試驗前ニ於テ0.5%、試驗後ハ1.5%—0%、鹽基嗜好性細胞ニ於テハ試驗前2.5%、試驗後ハ5.5%—1.5%、淋巴球ニ於テハ試驗前53.5%、試驗後52.5%—31.0%、大單核球ニ於テハ試驗前2.0%、試驗後ハ3.5%—2.0%以內ニアリ。

滲出液塗抹標本ニ於ケル平均核數ハ初メヨリ滲出液ノ古クナルニ從ヒ次第ニ減少セリ。即チ6時間2.515、12時間2.455、24時間2.385、36時間2.285、2日2.265、3日2.090トナリタ

リ。又滲出液細胞數百分率ニ於テハ假性エオジン嗜好性白血球ハ91.0%—29.0%，淋巴球ハ18.0%—2.0%，上皮細胞ハ56.0%—7.0%以內ニアリタリ。

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第1圖ノ如シ。

第2號家兎(♂)體重2200gr. 滲出液塗抹標本ニ於テハ次ノ如キ時間割り即チ3時間、6時間、12時間、24時間ノ順ニテ試験セリ。又耳靜脈血液塗抹標本ニ於テハ次ノ如キ時間割り即チ試験前、3時間、6時間、12時間、24時間、2日、3日ノ順ニテ試験セリ。其ノ結果ヲ表

第3表 血液塗抹標本ニ於ケル試驗成績 第2號家兎 (♂) (2200gr)

試日	假性エオジン嗜好性白血球核分葉數										各種白血球數百分率				
	I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	觀察細胞數	平均核數	標準偏差	假嗜好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球		
對照	18.5	45.5	22.0	12.5	1.5	200	2.330±0.036	0.749±0.025	39.0	1.5	5.5	52.0	2.0		
3時間	16.0	50.0	20.0	14.0	0	200	2.320±0.042	0.904±0.030	38.0	0	4.0	56.0	2.0		
6 "	20.5	50.0	20.0	8.0	1.5	200	2.200±0.043	0.906±0.031	43.5	0	2.0	52.0	2.5		
12 "	20.0	47.0	18.0	13.0	2.0	200	2.300±0.047	0.995±0.034	50.5	0.5	3.5	43.5	2.0		
24 "	32.0	32.5	28.0	6.0	1.5	200	2.125±0.047	0.979±0.033	55.5	0	2.0	40.0	2.5		
2日	24.0	42.5	23.5	10.0	0	200	2.195±0.044	0.915±0.031	53.5	0	2.0	41.0	3.5		
3日	28.5	34.5	24.5	12.0	0.5	200	2.215±0.048	1.004±0.034	46.0	1.0	4.5	52.5	6.0		

第4表 第2號家兎(♂)ニ於ケル滲出液塗抹標本試驗成績

試日	假性エオジン嗜好性白血球核分葉數										各種白血球數百分率				
	I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	VI型 (%)	觀察細胞數	平均核數	標準偏差	假嗜好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	上皮細胞
3時間	6.0	44.0	34.5	12.0	3.5	0	200	2.630±0.043	0.896±0.030	94.0	0	0	2.5	0	3.5
6 "	6.0	39.0	30.0	18.5	4.5	2.0	200	2.825±0.051	1.070±0.036	80.5	0	0	7.0	0	12.5
12 "	10.5	51.5	26.0	4.0	2.0	0	200	2.355±0.038	0.799±0.027	71.0	0	0	18.0	0	11.0
24 "	18.0	46.0	27.5	6.0	1.5	0	200	2.270±0.042	0.876±0.030	56.0	0	0	18.0	0	26.0

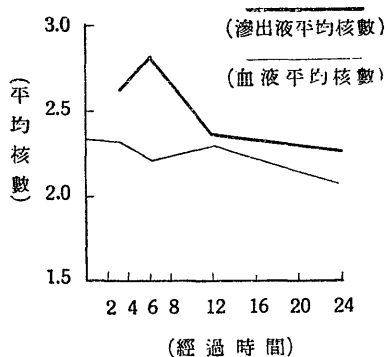
示スレバ第3表、第4表ノ如シ。

表=認メラル、如ク血液塗抹標本=於テハ「テレピン油點眼前後=於ケル平均核數ノ差ハ殆ンド之レヲ認メズ。即チ點眼前ノ平均核數ハ2.330ニシテ點眼後ノ平均核數ハ2.320—2.125以內=アリ。又試験前後=於ケル血液細胞數百分率ノ差ハ殆ンド之レヲ認メズ。即チ假性エオジン嗜好性白血球=於テハ試験前39.0%、試験後ハ55.5%—38.0%、「エオジン嗜好性細胞=於テハ試験前1.5%、試験後1.0%—0%、鹽基嗜好性細胞=於テハ試験前5.5%、試験後4.5%—2.0%、淋巴球=於テハ試験前52.0%、試験後56.0%—40.0%、大單核球=於テハ試験前2.0%、試験後ハ6.0%—2.0%以內=アリタリ。

滲出液塗抹標本=於ケル平均核數ハ初メヨリ次第ニ増加シ滲出液ノ古クナルニ從ヒ減少ス。即チ3時間2.630、6時間2.825、12時間2.355、24時間2.270トナリタリ。又滲出液細胞數百分率=於テハ假性エオジン嗜好性白血球ハ94.0%—56.0%、淋巴球ハ18.0%—2.5%、上皮細胞ハ26.0%—3.5%以內=アリタリ。

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハス=第2圖ノ如シ。

第2圖 血液假「エ」嗜好性白血球核型ト  
滲出液假「エ」嗜好性白血球核型



第3號家兔(♂)體重2200gr. 滲出液塗抹標本=於テハ次ノ如キ時間割リ即チ30分、1時間、3時間、6時間、12時間、24時間ノ順ニテ試験セリ。又耳靜脈血液塗抹標本=於テハ次ノ如キ時間割リ即チ試験前、30分、1時間、3時間、6時間、12時間、24時間、2日、3日ノ順ニテ試験セリ。其ノ結果ヲ表示スレバ次ノ如シ(第5表、第6表)。

表=認メラル、如ク血液塗抹標本=於テハ「テレピン油點眼前後=於ケル平均核數ノ差ハ殆ンド之レヲ認メラズ。即チ試験前ノ平均核數ハ2.165ニシテ試験後ノ平均核數ハ2.250—2.005以內=アリ。又試験前後=於ケル血液細胞數百分率ノ差ハ殆ンド之レヲ認メラズ。即チ假性エオジン嗜好性白血球ハ試験前34.5%、試験後50.5%—40.0%、「エオジン嗜好性細胞=於テハ試験前0%、試験後1.5%—0%、鹽基嗜好性細胞=於テハ試験前4.5%、試験後6.0%—2.0%、淋巴球=於テハ試験前56.0%、試験後52.0%—40.5%、大單核球=於テハ試験前5.0%、試験後4.5%—2.0%トナリタリ。

第5表 血液塗抹標本ニ於ケル試驗成績 第3號家兎 (♂) (2200gr)

試日	假性エオジン嗜好性白血球核分率						各種白血球數百分率						
	I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	觀察細胞數	平均核數	標準偏差	假「エ」嗜好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球
對照	18.5	56.5	16.0	8.0	1.0	200	2.165±0.041	0.853±0.029	34.5	0	4.5	56.0	5.0
30分	25.5	42.0	22.5	10.0	0	200	2.170±0.044	0.923±0.031	40.0	0.5	5.5	50.0	4.0
1時間	27.5	42.0	26.0	4.5	0	200	2.075±0.040	0.842±0.028	40.0	0	6.0	52.0	2.0
3〃〃	30.0	50.0	10.5	8.5	1.0	200	2.005±0.044	0.914±0.032	47.0	0	4.0	44.5	4.5
6〃〃	20.0	46.5	26.5	5.5	1.5	200	2.220±0.042	0.878±0.030	42.5	1.5	2.0	50.0	4.0
12〃〃	20.5	42.0	30.5	6.0	1.0	200	2.250±0.042	0.882±0.030	50.5	1.0	2.5	42.5	3.5
24〃〃	30.0	40.5	16.0	6.0	2.0	200	2.045±0.047	0.995±0.034	49.0	1.0	3.5	42.5	4.0
2日	34.0	36.0	20.0	10.0	0	200	2.050±0.046	0.968±0.033	52.0	0.5	3.5	40.5	3.5
3日	28.5	40.5	24.0	6.0	1.0	200	2.105±0.044	0.919±0.031	42.0	1.5	4.0	49.5	3.0

第6表 第3號家兎 (♂)ニ於ケル滲出液塗抹標本試驗成績

試日	假性エオジン嗜好性白血球核分率						各種白血球數百分率							
	I型 (%)	II型 (%)	III型 (%)	IV型 (%)	V型 (%)	觀察細胞數	平均核數	標準偏差	假「エ」嗜好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	上皮細胞
30分	18.0	37.0	36.0	8.0	1.0	200	2.370±0.043	0.902±0.030	94.5	0	0	3.5	0	2.0
1時間	8.0	48.5	28.0	14.0	1.5	200	2.525±0.042	0.883±0.030	93.0	0	0	5.0	0	2.0
3〃〃	10.0	40.5	33.5	14.0	2.0	200	2.575±0.044	0.919±0.031	95.0	0	0	2.0	0	3.0
6〃〃	15.5	40.0	34.0	10.0	0.5	200	2.400±0.042	0.883±0.030	93.5	0	0	4.0	0	2.5
12〃〃	18.5	38.0	26.5	16.0	1.0	200	2.430±0.048	0.998±0.034	80.5	0	0	13.0	0	6.5
24〃〃	16.5	49.0	23.0	10.0	1.5	200	2.310±0.044	0.913±0.031	65.5	0	0	21.0	0	13.5

滲出液塗抹標本ニ於ケル 平均核數ハ初メヨリ 次第ニ増加シ 滲出液ノ古クナルニ 從ヒ減少ス。即チ30分 2.370, 1時間 2.525, 3時間 2.575, 6時間 2.400, 12時間 2.430, 24時間 2.310トナリタリ。又滲出液細胞數百分率ニ於テハ假性エオジン嗜好性白血球ハ 95.0%—65.5%, 淋巴球ハ 21.0%—2.0%, 上皮細胞ハ 13.5%—2.0%トナリタリ。

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第3圖ノ如シ。

第4號家兎 (♂)體重 2200gr. 本例ニ於テハ第3號家兎ト同ジ方法ニヨリ試驗セリ。其ノ結果ヲ表示スレバ第7表, 第8表ノ如シ。

第7表 血液塗抹標本ニ於ケル試驗成績 第4號家兎(♂)(2200gr)

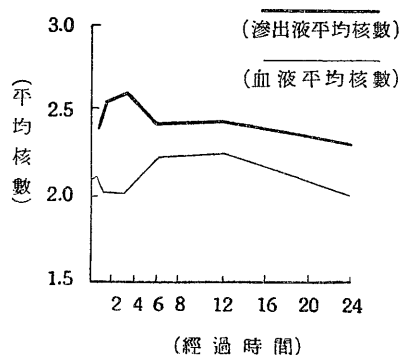
試日	假性エオジン嗜好性白血球核分率										各種白血球數百分率			
	I型	II型	III型	IV型	V型	觀察	平均核數	標準偏差	假「エ」嗜好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	細胞數								
對照	32.5	38.0	21.5	8.0	0	200	2.050±0.044	0.926±0.031	54.0	2.0	6.0	34.0	4.0	
30分	26.0	40.0	22.0	6.0	1.0	200	2.110±0.043	0.893±0.030	54.0	2.0	5.0	36.0	3.0	
1時間	26.0	44.5	21.5	6.0	2.0	200	2.135±0.045	0.936±0.032	59.0	0	4.5	32.0	4.5	
3〃〃	26.5	44.0	19.5	10.0	0	200	2.130±0.044	0.918±0.031	54.0	2.0	6.0	36.0	2.0	
6〃〃	30.0	40.5	24.0	4.5	1.0	200	2.060±0.043	0.898±0.030	51.5	2.0	4.0	40.5	2.0	
12〃〃	28.5	42.0	21.5	6.5	1.5	200	2.105±0.045	0.940±0.037	53.0	1.0	3.5	40.0	2.5	
24〃〃	28.0	48.0	20.0	2.5	1.5	200	2.015±0.040	0.845±0.029	55.5	0	2.0	40.5	2.0	
2日	32.0	42.5	20.0	4.0	1.5	200	2.005±0.043	0.903±0.030	43.5	5.0	3.5	44.5	3.5	
3〃〃	26.5	52.0	15.5	6.0	0	200	2.010±0.039	0.812±0.027	56.0	0	4.0	35.5	4.5	

第8表 第4號家兎(♂)ニ於ケル滲出液塗抹標本試驗成績

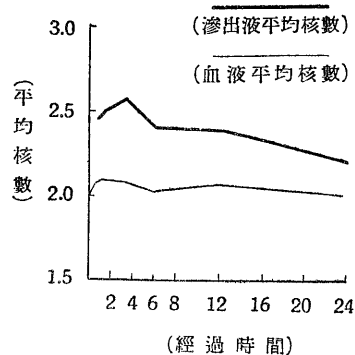
試日	假性エオジン嗜好性白血球核分率										各種白血球數百分率			
	I型	II型	III型	IV型	V型	觀察	平均核數	標準偏差	假「エ」嗜好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	
	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	細胞數								
30分	20.0	34.0	30.0	14.0	2.0	200	2.440±0.049	1.023±0.034	81.0	0	0	10.0	0	
1時間	12.0	44.5	27.5	14.0	2.0	200	2.495±0.045	0.943±0.032	82.0	0	0	9.0	0	
3〃〃	12.0	34.5	34.0	18.0	1.5	200	2.575±0.047	0.992±0.033	98.0	0	0	1.5	0	
6〃〃	14.5	42.0	34.0	8.5	1.0	200	2.395±0.042	0.871±0.029	96.5	0	0	1.5	0	
12〃〃	15.5	44.0	30.5	8.0	2.0	200	2.370±0.043	0.907±0.031	88.5	0	0	5.0	0	
24〃〃	18.0	52.0	22.0	6.0	2.0	200	2.220±0.042	0.878±0.030	72.5	0	0	13.5	0	

表ニ認メラル、如ク血液塗抹標本ニ於テハ「テレピン油點」眼前後ニ於ケル平均核數ノ差ハ殆ンド之レヲ認メラズ。即チ試驗前ノ平均核數ハ2.050ニシテ試驗後ノ平均核數ハ2.135—2.005以內ニアリ。又試驗前後ニ於ケル血液細胞數百分率ノ差ハ殆ンド之レヲ認メラズ。即チ假性エオジン嗜好性白血球ニ於テハ試驗前54.0%、試驗後59.0%—43.5%、「エオジン嗜好性細胞」ニ於テハ試驗前2.0%、試驗後5.0%—0%、鹽基嗜好性細胞ニ於テハ試驗前6.0%、試驗後6.0%—2.0%、淋巴球ニ於テハ試驗前34.0%、試驗後44.5%—32.0%、大單核球ニ於テハ試驗前4.0%、試驗後ハ4.5%—2.0%以內ニアリ。

第3圖 血液假「エ」嗜好性白血球核型ト  
滲出液假「エ」嗜好性白血球核型



第4圖 血液假「エ」嗜好性白血球核型ト  
滲出液假「エ」嗜好性白血球核型



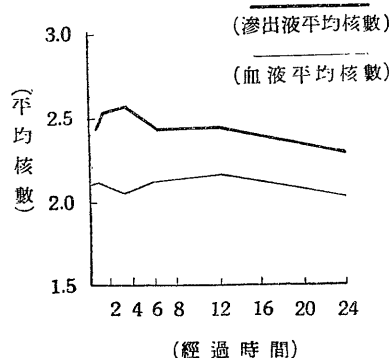
滲出液塗抹標本ニ於ケル平均核數ハ初メヨリ次第ニ増加シ滲出液ノ古クナルニ從ヒ減少ス。即チ30分 2.440, 1時間 2.495, 3時間 2.575, 6時間 2.395, 12時間 2.370, 24時間 2.220トナリタリ。又滲出液細胞數百分率ニ於テハ假性エオジン嗜好性白血球ハ98.0%—72.5%, 淋巴球ハ13.5%—1.5%, 上皮細胞ハ14.0%—0.5%トナリタリ。

兩者ノ平均核數ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第4圖ノ如シ。

### 第3章 總 括

余ハ成熟セル2kg内外ノ正常家兎(♂)4頭ニ就キ「テレピン油」ヲ數滴點眼シテ炎症ヲ起サシメ該炎症部位滲出液ノ假性エオジン嗜好性白血球ノ平均核數ヲ30分, 1時間, 3時間, 6時間, 12時間, 24時間ノ順ニテ試驗スルト同時ニ耳靜脈血液ノ平均核數ヲ檢索シ兩者ヲ比較セリ。即チ末梢血液及ビ滲出液中ノ假性エオジン嗜好性白血球ノ核數ヲ纏ムレバ第9表ノ如シ。又其ノ平均核數(家兎No. 3, No. 4ノ平均)ヲ曲線ヲ以テ現ハスニ第5圖ノ如シ。

第5圖 血液ト滲出液トニ於ケル假「エ」嗜好性  
白血球核數ノ平均核型 (家兎No. 3, No. 4)





第9表 末梢血液ト滲出液トノ平均核數比較 (觀察細胞數各々200個)

試 験 日 數	「テレピン油ヲ點眼セシ場合」									
	家兎 No. 1		家兎 No. 2		家兎 No. 3		家兎 No. 4		平均 (No.3, No.4)	
	末梢血液	滲出液	末梢血液	滲出液	末梢血液	滲出液	末梢血液	滲出液	末梢血液	滲出液
對 照	1.74		2.33		2.17		2.05		2.11	
30 分	—	—	—	—	2.17	2.37	2.11	2.44	2.14	2.41
1 時間	—	—	—	—	2.08	2.53	2.14	2.50	2.11	2.51
3 //	—	—	2.32	2.63	2.01	<b>2.58</b>	2.13	<b>2.58</b>	2.07	<b>2.58</b>
6 //	1.66	<b>2.52</b>	2.20	<b>2.83</b>	2.22	2.40	2.06	2.40	2.14	2.40
12 //	1.66	2.46	2.30	2.37	2.25	2.43	2.11	2.37	2.18	2.40
24 //	1.68	2.39	2.13	2.27	2.05	2.31	2.02	2.22	2.03	2.27
36 //	1.75	2.29	—	—	—	—	—	—	—	—
2 日	1.66	2.27	2.20	—	2.06	—	2.01	—	2.03	—
3 //	1.77	2.09	2.22	—	2.11	—	2.01	—	2.06	—
4 //	1.70	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5 //	1.79	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6 //	1.69	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7 //	1.70	—	—	—	—	—	—	—	—	—

1. 末梢血液塗抹標本ニ於ケル假性 エオジン嗜好性白血球ノ平均核數ハ平均2.11 内外ニシテ「テレピン油ノ點眼前後」ニ於テ殆ンド差異ヲ認メザリキ。

2. 炎症部位滲出液中ノ假性 エオジン嗜好性白血球ノ平均核數ハ末梢血液中白血球ノソレニ比シテ強キ 右方移動ヲ示セリ。 即チ滲出液中白血球ノ平均核數ハ2.41 ヨリ 2.58 トナリ、何レノ時期ニ於テモ同時期ニ於ケル血液中ノ平均核數ヨリ著シク多カリキ。

3. 末梢血液中各種白血球ノ百分率ニ於テハ 殆ンド變化ヲ認メズ。 又特別ノ細胞ノ出現モ之レヲ認メズ。

4. 滲出液細胞數ノ百分率ハ假性エオジン嗜好性白血球最モ多數ニシテ 96.5%—69.0%，淋巴球ハ 17.3%—1.8%，上皮細胞ハ 13.8%—1.8%トナリタリ。

第10表 末梢血液ト滲出液トノ各種細胞數百分率ノ平均 (家兎 No.3, No.4) (觀察細胞數各々200個)

試 験 日 數	「テレピン油ヲ點眼セシ場合」										
	末 梢 血 液					滲 出 液					
	假「エ」嗜好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	假「エ」嗜好	「エ」嗜好	鹽基嗜好	淋巴球	大單核球	上皮細胞
對 照	44.3	1.0	5.3	45.0	4.5						
30 分	47.0	1.3	5.3	43.0	3.5	87.8	0	0	6.8	0	5.5
1 時間	49.5	0	5.3	42.0	3.3	87.5	0	0	7.0	0	5.5
3 //	50.5	1.0	5.0	40.3	3.3	96.5	0	0	1.8	0	1.8
6 //	47.0	1.8	3.0	45.3	3.0	95.0	0	0	2.8	0	2.3
12 //	51.8	1.0	3.0	41.3	3.0	84.5	0	0	9.0	0	6.5
24 //	52.3	0.5	2.8	41.5	3.0	69.0	0	0	17.3	0	13.8
2 日	47.8	2.8	3.5	42.5	3.5						
3 //	49.0	0.8	4.0	42.5	3.8						

即チ末梢血液及ビ滲出液ニ於ケル細胞數百分率 (No. 3, No. 4 ノ平均) ヲ纏ムレバ第10表ノ如シ。

要之、「テレピン油ノ點眼ニヨル家兎ノ眼ニ於ケル炎症部位滲出液ノ假性エオジン嗜好性白血球ノ平均核數ハ末梢部血液中ノソレヨリ遙カニ大ニシテ右方移動ヲ示シ、後者ニ於テハ差異ヲ認メズ。而シテ何レノ時期ニ於テモ同時期ニ於ケル血液中ノ平均核數ヨリ著シク多カリキ。コハ恐ラク核分葉數ノ多キ白血球ガ血管ヨリ遊出スルコトニヨルベシ。而シテ前者ニ於ケル右方移動ノ最モ強キ時期ハ「テレピン油點眼後3—6時間後ニアリ。